

前略

過日芥愚書ヲ送呈致シ聊カ愚生目余
ノ境遇上ニ就キ即報道申上矣シガ今日又即
船ノ発期ヲ幸ヒ茲ニ之小生カ一片微志アル
所ヲ記シテ尊大人ノ高教ヲ仰キ申度奉
存矣

お生ノ高恩ニ沐シテ当米洲ニ学業ヲ修ム
ルヲ得ルハ真ニ少カク終生ノ幸福之シヨリ大ナルハ
ナリ故ノ上猶ホ猥リニ即高慮ヲ煩ハシ申上
矣義事ヨリ不道々万至リニ奉存矣得共
兼テ申上ニ矣通他ニ別條ノ理由アルニ母之一ニ
從來講究シタル學問ヲ本年ノ活劇場
而モ共米國大統領撰擧期ニ討尋シ得

2
来々希望ヲ確然ニタラシメ此ハ後帰朝スルヲ
得ハ聊カ尊大人カ高恩ノ五分ノ一ニ報スルノ途ヲ
得ヘシトノ意ニ外ナラス莫我日本学モ当地ニ来
ル者多クハ莫大ノ資ヲ抛ラ中学或ハ大学ニ入レ
モ秘密宿舍ノ窓下ニ引キ籠リ漸ク英語ヲ解
シ英文ヲ綴リ何ク學位ニ甘ンジ揚々帰朝ス
ルナルモ投舎外ノ米國社會上ニハ一識ノ得ル所
ナキカ爲メ慙ク吾國人ノ笑ヲ招キ居リ莫今ヤ日本
ハ文物日ニ進歩シ改米ノ書籍ヲ採獵スルニ上
マラバ豈ニ敢テ海外ニ出スルノ必要ヲシナカルゾク
英語ヲ解シ英書ヲ讀クノシテ以テ少生カ目的ト
セバハ生ニハ既ニクノ帰朝期シタリ一ニ即坐実
得共ニ幸ヒ山ヨリ高キ海ヨリ深キ御尊觀ニ預リ

万里ノ波濤ヲ蹴リ凡土異ナル其ノ米洲ニ渡リ
 英語ヲ話シ英文ヲ讀ムヲ以テ甘んじ不申ニ夫政治
 ノ機關社會ノ事情交際ノ術大ニ少マシ東洋人
 カ眼中ニ新ナル所ニ有之深ク講究可仕義ト存
 罷在リ兼テ申上ヘ通り少マカ勉學ノ餘ヲ以テ
 當田上院議員ナルフオード氏及コロネルキヤンベル氏
 カ有名ナル代言者ノ務ルニ於テ其ノ法第ニ從事罷
 在リ右両氏並ニ既ニ宿真ニ追進呈セシ代議士ナ
 ルガ代事ニハ常ニ尊大人ヲ甚以望致シヤモ又將
 来尊大人ノ如クナラサレバカラズトテ深ク少マシ前途
 ニ觀慮致シ且シ女愛ノ情實ニ兄弟モ嘗テ
 コトズ美彼等ハヤ生ノマビ女ノ地ニ来リシ以上ニ他
 日本學生ノ如ク何ク學仕ルニ甘ニスルナク米國

4
ノ政治上社會上深奥ニ立チ至リテ觀察スル
キヲ觀護シ常ニ名門高族ニ少シヲ紹介シ
ケ大ニ識見ヲ開ク途ヲ得ヌ尚ホ本年ハ是出
トモ当地ニアリテ政客ト交リ政黨運動政論
ノ向背ヲ目撃スル必要ヲ説キ名士ヲ訪フ時政
黨集會アル毎ニ常ニ少少ヲ擗ヘザルハナリ彼
カ斯ク近態親ナルハ當ニ尊ニ尊ト成縁アルヲ以
テノ故有之可申奉存居美而シテ本年大統領
改撰ニハ政黨ノ争點タルハ金銀問題ニ有之
兩黨、智者各々競テ名論卓説ヲ吐キ以テ
ホミ至シマデ少カラザル材料ヲ得テ大ニ智識ヲ開
発シテ美而シテ政黨ノ運動ハ日ニ激烈ヲ加ヘテ
事仕境ニ入り撰擧ノ方畧少シ大ニ注意仕

度キ義也生美以上陳述、次中ニ有之他ニ滞
留ノ理由無之莫得共友人ハ之シカタメニ常ニ勞
ヲ採リ少モ大ニ似悦罷在リ美処不圖尊意ニ
接シ今共ノ好機會ヲ抛テ歸朝ノ途ニ就リ公誠
ニ遺憾ニ奉存渡米雨來ノ高恩茲ニ奉感謝
ニ辞ナクシテ更ニ又斯ク即高慮ヲ煩シ改竊十
万ノ至リ何トモ筆残ノ尺ハス能ハル義ニ即生
書得共若シ大ハカ微志ノ存スル所ヲ即諒察
認下自後僅カニ數月尙当地ニ滞留スルヲ
得バ亦生ガ軋生ノ幸福スルニ不違美何卒即
寬許ノ程備ニ奉最上ニ美

八月十日

謹

在米
大八郎

大隈重信様

下

東京牛込区早稲田
大隈重信伯爵閣下

BROOKLYN, N.Y.
AUG 11 10-AM '96



10

25
TMS

Count S. Okuma.

Tokyo.

JAPAN.

葉
大八郎

東京
大隈重信





Vertical stamp or mark, possibly containing the number "100" and some illegible characters.

Circular postmark: SAN FRANCISCO, CALIF. 1891